



振花(ネジバナ)

- ▶ 竹腰部長 中部科学技術センター会長賞に輝く
- ▶ 新規導入設備の紹介
- ▶ 中小企業技術者研修が終了しました
- ▶ 2008年の外部資金(提案公募型研究等)の採択状況 2

### 中部公設試験研究機関研究者表彰 竹腰部長 中部科学技術センター会長賞に輝く

当所の竹腰久仁雄機械研究部長が長年に亘る刃物の切れ味に関する研究、関連業界への技術支援の功績により、平成20年度の中部科学技術センター会長賞(指導功労賞)を受賞しました。

同賞は、中部地区の公設試験研究機関の優れた研究、技術支援に功労のあった研究者を顕彰するものです。

竹腰部長は、包丁、鋏などの刃物の切れ味を評価する測定機器を開発するとともに、従来科学的な検討が進んでいなかった『切れ味』や『切れ味の耐久性』の研究に取り組み、刃先の摩擦のメカニズムの解明、鋏の切れ味シミュレーションソフトの開発など、優れた成果をあげました。

(写真は受賞風景 平成20年11月11日 吹上ホールにて)



### 新規導入設備の紹介 電解分析装置(財団法人JKA 競輪補助事業)



本装置は、測定対象溶液を一定の電流密度で電気分解する、電気重量法により定量分析を行う装置であり、銅合金中の銅の定量分析に使用します。

- 特徴
  - 0.01Aの精度で電流制御が可能。
  - 定電流装置を備え、電流値の変化を最小に抑えることが可能。

仕様	
様式	2連式
出力調整	ポテンショメータによる
直流出力電圧	20V
直流出力電流	5A
電圧計	デジタル表示、0.00V~19.99V、自動レンジ切替機構付
電流計	デジタル表示、0.000A~5.00A、自動レンジ切替機構付
電圧変動	±0.2V以下(電源変動に対して)
攪拌方式	マグネチックスターラー 100~1000rpm



# 中小企業技術者研修が終了しました

9月24日(水)～10月20日(月)の間の13日間で、座学3講座(精密機械加工、金属材料、熱処理技術、9日間)、実習(4日間)の内容について、県内企業の33名の技術者が全員無事研修を終了されました。ありがとうございました。



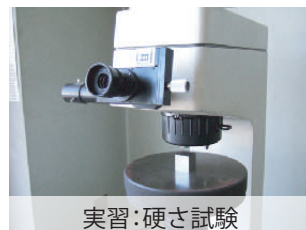
座学:精密機械加工



実習:材料引張試験



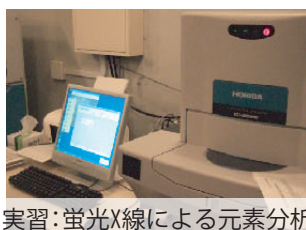
実習:包丁の切れ味試験



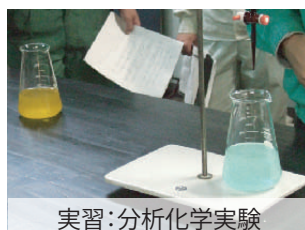
実習:硬さ試験



座学:金属材料



実習:蛍光X線による元素分析



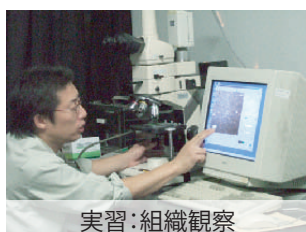
実習:分析化学実験



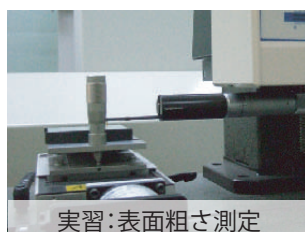
実習:電子顕微鏡観察



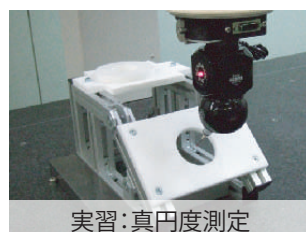
座学:熱処理技術



実習:組織観察



実習:表面粗さ測定



実習:真円度測定

## 2008年の外部資金(提案公募型研究等)の採択状況 2

### 中部イノベーション創出共同体事業 研究開発環境支援事業

■ 計画名:三次元自由局面加工を最適化するマニュアルの開発(H20)

■ 研究実施機関:愛知県産業技術研究所、岐阜県機械材料研究所、名古屋市工業研究所、名古屋工業大学

### 地域イノベーション創出総合支援事業

重点地域研究開発推進プログラム 地域ニーズ即応型

■ 計画名:製造工程で使用できる刃先形状測定方法の研究(H20～21)

■ 研究実施機関:岐阜県機械材料研究所、福田刃物工業株式会社

### 遠藤齊治朗科学技術振興財団

■ 計画名:精密機械加工のための工具位置・工具摩耗の計測技術開発(H20)

■ 研究実施機関:岐阜県機械材料研究所